

1. 日 時 令和2年1月28日(火) 19時～
2. 場 所 高知県庁 地下 第3・4会議室
3. 出席者 部会員6名、事務局4名

【議事概要】

(1) 肺がん検診の実績等について

○平成30年度 肺がん検診(市町村検診)実績について(資料1)

- ・市町村が実施する肺がん検診の受診者数、受診率、要精検者数、精検結果等について報告。
- ・精度管理指標である「要精検率」「精検受診率」「陽性反応的中度」「がん発見率」は国の許容値を満たしている事を報告。
受診者数や受診率が前年度と比較して減少していることを説明。

○平成30年度 県全体の肺がん検診の実施状況調査結果について(資料2)

- ・資料1の実績数に加え、職場で実施される検診等(以下、職域検診という)を含めた県全体の受診率について報告。肺がんは46機関から報告をいただく。
- ・2ページの①～③の表
職域検診の報告依頼項目は、受診者数・要精検者数・精検受診者数・精検結果の4項目であるが、情報提供可能な範囲での報告でかまわないこととしていることから、4項目全ての報告をいただいた機関と、一部の情報のみ報告をいただいた機関の情報をそのまま合算すると、精度管理状況が比較できない。そのため、4項目全て報告いただいた22機関分の実績と市町村検診実績を合算した表①と、2項目(受診者数・要精検者数)の報告をいただいた9機関分に①の表を合算した②の表、受診者数のみ報告いただいた15機関分に②の表を合算した③の表に分けて分析したことを報告。
- ・2ページ下段の表(40歳以上の集計の年次変化を掲載)
検診受診者数は、29年度より1,738名増の196,854名。がん発見数は、29年度より13名増の78名。

○令和元年度 各種検診の検診費用徴収額調べについて(資料3)

- ・市町村検診時に住民から徴収する自己負担額について報告。
表ページは自己負担額が少ない順に並べた表であること、裏ページは市町村順に並べた表であることを説明。
- ・肺がんは左から2つ目の表に表記。
グレーで着色している箇所が、30年度と変更のあった箇所であることを説明。

(2) 肺がん検診精度管理調査結果について(資料4)

- ・市町村及び医療機関に調査を実施した精度管理状況について結果を報告。

(3) その他

○地域がん登録の登録状況について(資料5)

- ・地域がん登録の2015年の状況を追加した資料を配布。
- ・高知県の状況は国の精度基準を満たしていることを説明。
- ・「平成28年全国がん登録 罹患数・率報告」について説明。

○杉本章二委員より報告

- ・杉本章二委員より、第78回日本公衆衛生学会総会でのポスター発表「高知県の地域肺がん検診への取り組み現状」について報告。

○高知県肺がん検診精密検査機関リストについて(参考資料7)

- ・一部市町村からの要望もあり、平成26年度に作成した「高知県肺がん検診精密検査機関リスト」の更新について事務局より提案。令和2年度中に前回調査と同内容で医療機関に調査を実施し、リストを更新することで了承を得る。